

ダムを支えるコンクリート柱

施工中の状況



ダム完成時(S43)の状況



四十四田ダムの中央部は重力式コンクリートダムですが、一部に弱い岩盤があったため、直径15mのコンクリートの円柱6本からなるレジスティングブロックを岩盤の中に造り、その上にコンクリートダムを建設しています。

ダムの下なので現在は見ることは出来ませんが、ダムを支える「縁の下の力持ち」です。